



New

マラセブ ライト が マラセブシリーズに 加わります

動物用医薬品

犬・マラセチア
皮膚炎 外皮用剤
マラセブ ライト

2025年夏
発売予定



ミコナゾール硝酸塩・クロルヘキシジングルコン酸塩 各**2%** 配合

- ✓ マラセブは、抗真菌剤のミコナゾール硝酸塩、殺菌剤のクロルヘキシジングルコン酸塩の2主剤を高濃度（各2%）で洗浄成分に配合する犬・マラセチア皮膚炎治療薬です。国内では2010年の発売以来、着実な実績を積み重ねてきました。
- ✓ マラセチアとブドウ球菌への高い有効性を発揮する2主剤の高濃度配合をそのままに、皮脂（あぶら）の分泌が比較的軽度な皮膚状態の症例に適した新基剤を開発、配合した「マラセブ ライト」が国内発売の運びとなりました。
- ✓ 皮脂（あぶら）が多く脱脂が必要な症例、治療フェーズに適した従来のマラセブに、マラセブライトが加わり、マラセブシリーズ全体としてのマラセチアが関与する皮膚疾患への対応力がより充実します。ぜひ導入をご検討ください。

マラセブライト と マラセブ の比較

製品	洗浄成分（界面活性剤）の種類	使用例
マラセブライト	非イオン性 界面活性剤 マイルドで洗浄後に 過乾燥しにくい洗浄成分	皮脂（あぶら）の分泌が軽度のマラセチア皮膚炎に。 シャンプー後の乾燥が気になる症例に。
マラセブ	両性 界面活性剤 中程度の脱脂作用を 有する洗浄成分	皮脂（あぶら）の分泌が中程度以上のマラセチア皮膚炎に。

● 参考情報 界面活性剤について

イオン性による界面活性剤の分類

イオン性 界面活性剤	陰イオン(アニオン) 界面活性剤	石けんから合成洗剤、シャンプーなど非常に多くのものに使用されていますが、洗浄力は高いものの、単独では敏感肌には刺激が強い可能性があります。
	陽イオン(カチオン) 界面活性剤	「逆性石けん」とも呼ばれ、ヘアリンス基剤、繊維の柔軟剤として広く使用されています。単独では皮膚刺激性がやや強い可能性があります。
	両性界面活性剤	マラセブライト 他のイオン性界面活性剤に比べて皮膚や粘膜への刺激性が低く、生体親和性が高いとされています。マラセブライトには、マイルドな洗浄力で刺激性が低いもの、泡立ちを豊かにするとともに、シャンプーの刺激を緩和する作用があるものが配合されています。
非イオン(ノニオン)界面活性剤		マラセブ 陰イオン界面活性剤と比べて低刺激とされています。マラセブには、非イオン界面活性剤の中では優れた洗浄力がありつつ低刺激のものを使用しています。



脱脂力控えめで
優しく洗えます。
継続使用にも。

2025年夏
発売予定

マラセブ ライト250mL

250mL12本セット：ML250-12S

マラセブ ライト1L

1L 単品：ML1000

1L4本セット：ML1000-4S



中程度の
脱脂でしっかり
洗えます。

マラセブ 250mL

250mL12本セット：M250-12S

マラセブ 4L

4L 単品：M4000

※掲載価格は、動物病院への納入価格(税、送料別)です。

製造販売元

kirikan®

株式会社キリカン洋行

〒108-0075 東京都港区港南5-4-12-7F
TEL.03-6718-4300 FAX.03-6718-4324
www.kirikan.com

